

# 「良い会議」を誰もが実現できるソフトウェア

三宅 健太郎 寺門 幸紀 横浜 希 山縣 帆高

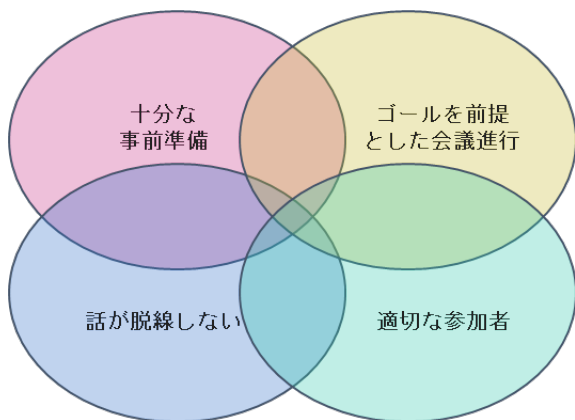


【背景】 世の中では数多く会議が行われているが、そのうち約2割は無駄な会議という調査結果がある。近年、オンライン会議が普及する中で、移動時間が減り、会議の数や時間が増加した。

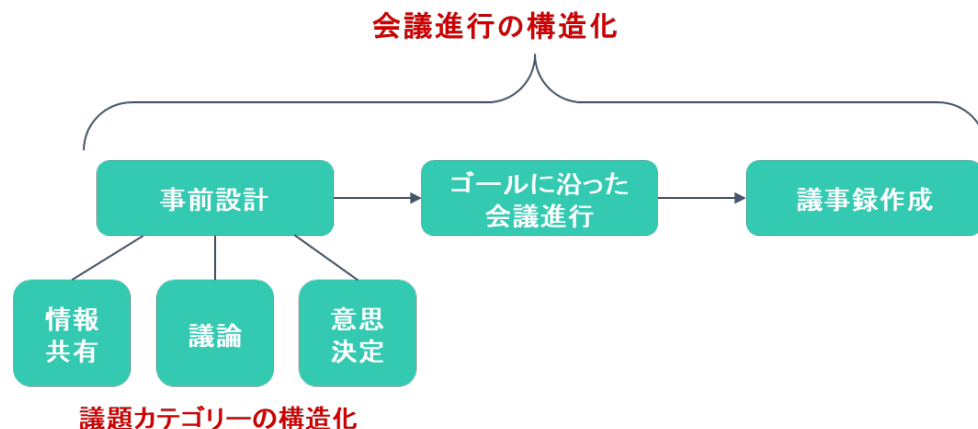
つまり、会議の効率化は早急に改善しなければならない課題である。

## D-meetingのポイント！

### ① 良い会議の条件を定義



### ② 会議の構造化



# D-meetingの機能

## 会議設計機能

▶ 会議の日時や場所などの基本情報、議題のゴール、論点、事前情報などを入力し、会議で決めるべき内容は何か、必要な情報を明確にします。

## 会議進行支援機能

▶ フォーム入力による会議進行の支援、話が脱線したときにお知らせしてくれる支援Botが会議の進行支援をサポートします。

20210307\_開発会議

00 : 47

**議題**

議題名  
Aさんの進捗

ゴール  
ネクストアクションを決める

**事前情報**

• Aさんには招待モーダルの開発をお願いした

**報告事項**

• 招待モーダルは並びでリリース予定になった

**結論**

議題に対する結論を入力してください。

会議後にやること

議題に対する結論を入力してください。

## 議事録生成機能

▶ 設計機能で入力された議題やゴール、入力されたフォームの情報から必要な情報だけがまとめられた議事録を自動で作成しPDF形式で保存できます。

会議設計

会議名  
〇〇\_定例進捗報告MTG  
会議名を入力してください。

会議の種類  
-----  
会議の種類を選択してください。

日時  
年/月/日 ----  
会議の日時を選択してください。

場所  
〇〇会議室  
会議を行う場所を入力してください。オンラインの場合は会議のリンクを入力してください。

議事録

20210307\_開発会議

**基本情報**

開催場所: 第一会議室  
開催日時: 2022-03-07 14:59:00 +0000 UTC

**参加者**

**議題**

- Aさんの進捗
- Bさんの進捗

**Aさんの進捗について**

**前提条件**

- Aさんには招待モーダルの開発をお願いした

**論点**

招待モーダルの進捗  
論点に対する答え

90%終わっている  
あとはAPI連携部分の実装のみ

困っていること (あれば)  
論点に対する答え

アニメーションの有無